

2025年3月14日

各位

株式会社 大垣共立銀行

美濃市およびバイウィルとの
「カーボンニュートラルの実現に向けた連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、美濃市（市長 武藤 鉄弘）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「カーボンニュートラルの実現に向けた連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と美濃市およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的とするものです。

美濃市は2023年9月に「カーボンニュートラルみのアクションプラン〔美濃市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）〕」を策定しました。同プランでは「省エネルギー対策の推進」「再生可能エネルギーの導入促進」「循環型社会の形成」「環境教育の推進」「気候変動適応策の推進」の5つの基本方針に基づいた施策を推進し、政府目標を上回る“2030年度までに温室効果ガス排出量を2013年度比で48%削減する”ことを目指しています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、美濃市内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、美濃市のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

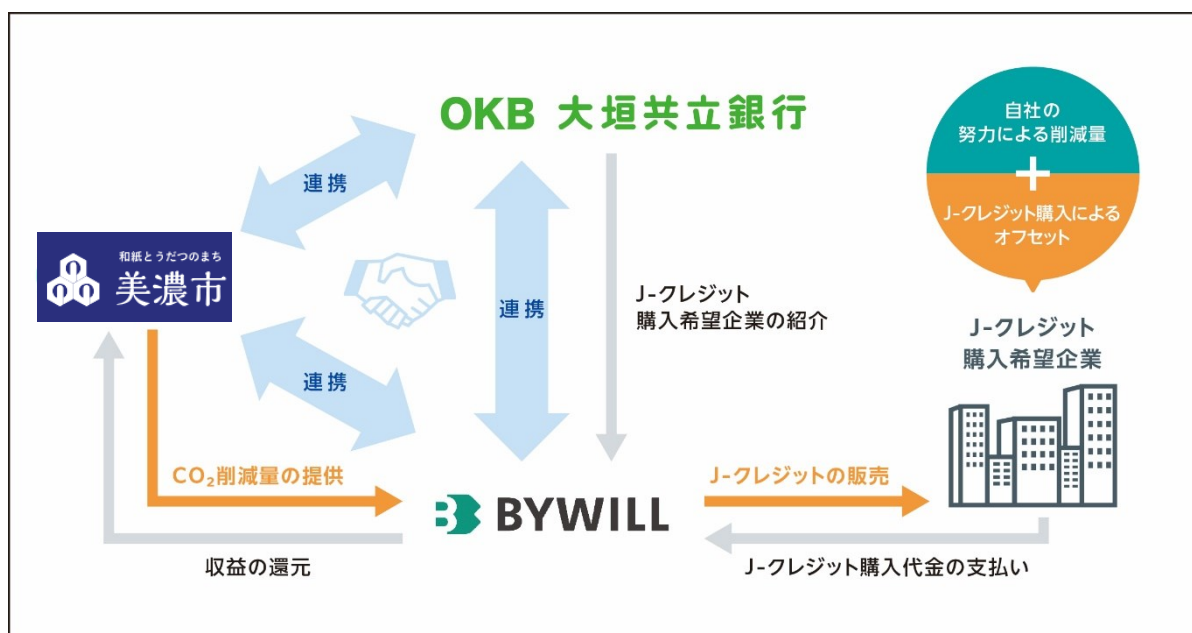
■連携協定の概要

名 称	カーボンニュートラルの実現に向けた連携協定
締 結 日	2025年3月14日（金）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、美濃市、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連携内容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以上



【連携協定内容のイメージ】



以上